

■平成 28 年度 教育委員会主要事業について

(1) 学校教育課関係

1 小中学校適正配置関連事業

ア 予算要求の理由と成果目的

那須町学校適正配置等計画に基づき、拠点校となる東陽中学校校舎等の整備を行う。

イ 事業内容

○校舎等改修工事及びプール改築工事（補助率 1 / 3）

【スケジュール】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ①平成 29 年 1 月 | 入札 |
| ②平成 29 年 3 月 | 定例議会→本契約 |
| ③平成 29 年 4 月～ 9 月 | 履行期間（プールは 12 月） |
| ④平成 29 年 10 月 | 校舎開校 |

2 ICT機器整備事業

ア 予算要求の理由と成果目的

平成 27 年度 ICT 検討委員会において今後の ICT 機器導入計画を作成したことに伴い、町内小中学校にタブレット型 PC 等を導入する。

イ 事業内容

町内小中学校へ電子黒板及び実物投影機の導入及び校内 LAN 環境の整備とパソコン室のパソコンを広範囲でも使用できるようタブレット型 PC へ入替えを実施すると共に、機器・ソフト等のサポートとして、ICT 支援員を派遣することにより、より充実した授業での活用に繋げる。

機器導入は 5 年間リースの予定

(2) 生涯学習課関係

1 周知の埋蔵文化財包蔵地分布図作成

ア 予算要求の理由と成果目的

町には周知の埋蔵文化財包蔵地として指定されている箇所が 282 箇所あるが、遺跡の分布範囲や性格、内容について把握できず、壊される危険にさらされている。この分布図を作成することで遺跡を保護すると共に活用に繋げられ、後世に継承することが出来る。

イ 事業内容

文化財保護法第 57 条の 4 に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地について、資料の整備等、必要な措置の実施に努めなければならない。本町において確認調査が行われたのは昭和 37 年であるが、町全体を調査したものではないと推測される。現在の遺跡確認にはこの調査資料を参考に作成された 1/25000 の地形図に点で表示してある分布図で行っているが確認困難となっている。本町には、考古学専門職員が不在であることから、平成 28 年度から 4 ヶ年計画で公益財団法人とちぎ未来財団埋蔵文化センターに業務委託し、分布調査、分布図作成、国土地理院情報システム GIS 連携データを作成し、GIS に搭載させる。人件費以外は 1/2 国庫対象である。

2 サイクルスポーツ振興事業

ア 予算要求の理由と成果目的

全日本自転車競技選手権を開催し、無事に終了することができ、全国のサイクリストの方へはかなりの PR となりました。そこで継続的なサイクルスポーツの振興、スポーツツーリズムの推進を図るためにも、サイクルスポーツ推進事業として各種事業を行い、全国からのお客様を温かくお迎えするとともに、那須の素晴らしさもお伝えし、新たな地域活力に繋げていきます。また、町民の方に安全教室等を行い、サイクルスポーツの理解と普及をおこないます。

イ 事業内容

・那須サイクルステーション整備事業

昨年度新設したサイクルステーションの利用促進を図るため、看板等を設置する。

・サイクルピット活用事業

那須地域に約 140 カ所のサイクルピットがあり、共通のサインプレート
を制作し配布する。

- ・サイクルスポーツプロモーション サイクルマップの作成
- ・サイクルスポーツ交流事業
 サイクルスポーツ関連のイベントブースへの参加（PR）、全日本
 自転車競技選手権大会等の視察
- ・サイクルランドNASUプロジェクト
 サイクルスポーツによるまちづくりや振興等を検討する組織の設立

3 スイミングドーム入場 100 万人達成記念事業

ア 予算要求の理由と成果目的

平成 8 年 2 月のオープンから入場者累計が平成 28 年 11 月頃に 100 万
人になる見込みであり、それを記念したイベントを実施することにより、
那須スイミングドームを積極的にアピールし利用者増を図る。

イ 事業内容

- ・入場者 100 万人目の方等への記念品贈呈
- ・入場 100 万人達成プレイイベント
 - ①「那須町公認 100m を泳げる子チャレンジ認定会」
 - ②記念講演会と水泳教室
 - ③100 万人達成日当てクイズ等指定管理者である環境整備(株)と連携し
事業を実施する。